

フードマイレージとは？

加藤ゼミ

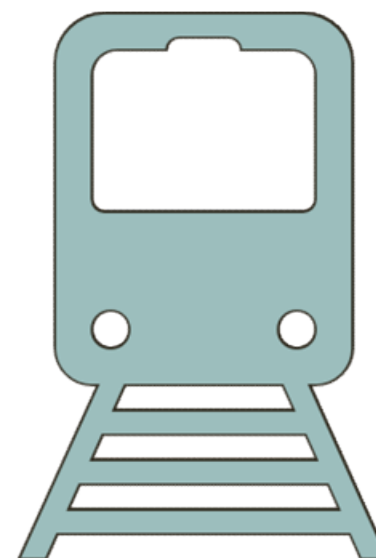


パブリックメインQ

Publicdomainq.net

フードマイレージとは

- 食料の総輸送量×輸送距離
- 単位は t ・ km



フードマイレージの背景

- ・ イギリスの「フードマイルズ運動」を参考
- ・ 環境負荷を低減させていく事が目標



フードマイレージの目標

- 食品の安全供給、安全性の確保
- 食品の輸入による地球環境への負荷の把握



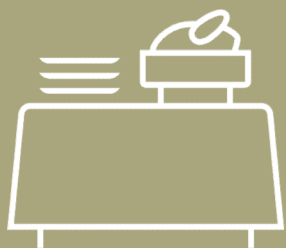
日本のフード マイレージ

- 日本の2001年のフードマイレージは、約9000億
t・km
- 他国に比べても多い
- 近年は減少傾向



パブリックメインQ Publicdomainq.net

フードマイレージ
の内訳



穀類

小麦粉

ベーカリー

油糧種子

大豆や菜種
などの採油
用の種

採油用の果
実

1人当たりの
フード
マイレージ

- フードマイレージと同様、他国に比べて値が高い
- 日本は約7000 t・km/人である



フード マイレージ の まとめ



- 日本のフードマイレージの値は他国に比べて大きい

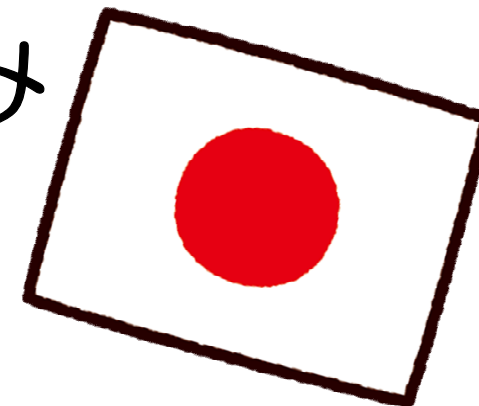


- 環境への負荷を考えると、日本は食料調達に関して様々な工夫が必要



123RF (https://jp.123rf.com/photo_93559904_%E3%82%AB%E3%83%AD%E3%83%95%E3%83%AB%E3%81%AA%E8%8F%9C%E7%90%A9%E3%82%B1%E3%87%8E%E8%8F%9C%E2%91%AF%E8%83%9C%E6%90%AF.html)

フードマイレージを減らすための 国内での取り組み



イラストくん (<https://illustkun.com/japan-flag/amp/>)

小池ゼミ



イラストで覚える英単語 (<https://illust-english-word.com/reduce/>)

【 国内での取り組み 】

1. 地産地消



SHIGA MAMMA (<https://news.p-mom.net/2018/04/21/>)
【草津烏丸半島】地産地消マーケット・トレモロ)



ふれあい農園 モンファーム (<http://monfarm.club/>)

2. 国内の農業の生産拡大



おぢや観光協会HP (<https://ojiyakanko.com/place.clinegaruten.html>)



amanaimages
(<https://amanaimages.com/info/infoRF.aspx?SearchKey=60008000459>)



いらすとや
(https://www.irasutoya.com/2017/08/blog-post_20.html?m=1)

1. 地産地消

重要

メリット

- 輸送距離を短縮
- 環境への負荷の抑制
- 環境保全にもつながる
- 地域資源や伝統文化などのアピールになる
- 中間流通経費が省ける → 生産者の取り分が増加
- 消費者が新鮮で安全な農産物を安く買える
- 地域内での交流が増える → 地域の活性化



第2次ながと成長戦略行動計画PDF
(<https://www.city.nagato.yamaguchi.jp/uploaded/attachment/11639.pdf>)

デメリット

- 必ずしも大量流通に適したシステムでない
→逆にコストアップになりうる
- 農家の労働負担の増加
- 地域内の物だけで全ての品目を揃えるのは不可

地産地消に取り組む事例

いらすとや
[https://www.irasutoya.com/
2016/08/blog-post_342.html](https://www.irasutoya.com/2016/08/blog-post_342.html)



しょうゆ製造業者(株)中村醸造元

経営理念

「食料自給率の向上、地域の農業者・消費者の
つながりの強化、経済や地域農業の活性化を図りたい」

↓ そういう思いから・・・

原料の大豆・小麦 を すべて地元の青森県産とするのが目標

➡ 県内で農業を行う株式会社と契約栽培を行っている。

【平成16年～現在】

○地元産原料で造られたしょうゆの使用

→ **フードマイレージの大幅な低下・CO₂を99%削減に成功**

○同社では、年間約130tの大豆・小麦を

インドやカナダから輸入しているのが現状

【将来】同社でも、地元産大豆・小麦だけでしょうゆ生産を目指す



Crowdworks
(<https://crowdworks.jp/articles/6917/>)

セブン&アイグループ



イトヨーカドー
GROW AROUND BLOG
(<http://growaround.net/>)

取り組み 地産地消と食品リサイクルを進める
様々な活動を行っている

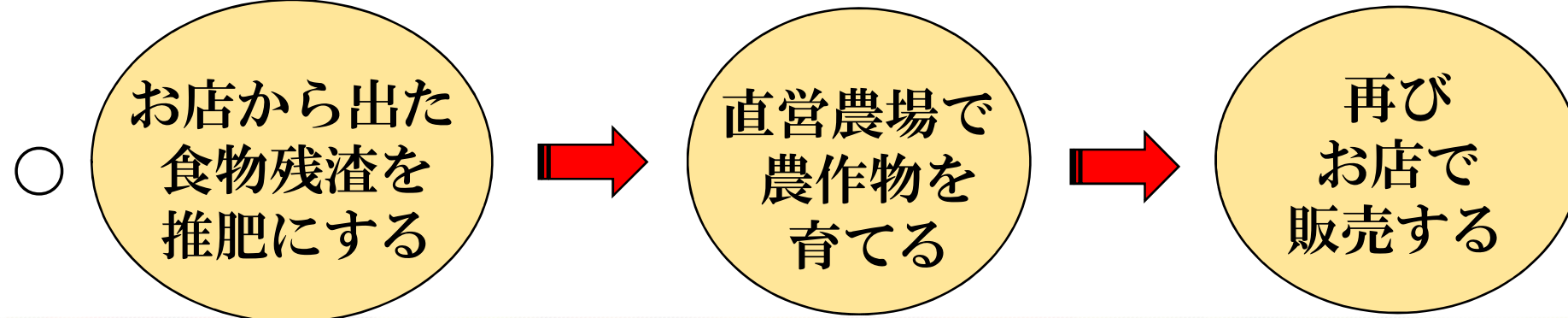
コンビニ「セブンイレブン」

- 都道府県や市と「地域活性化包括連携協定」締結を進めている
- その地域特有の食材を使用した地域限定商品の開発



スーパー「イトーヨーカドー」

- その地域でとれた旬の農作物の販売に力を入れている



直接販売

取り組み 「朝市」「ファーマーズマーケット」「道の駅」に
農家の人が野菜を売る方法が増えている

スーパーマーケットと違う点

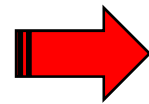


高知家で暮らす。
(<https://kochi-iju.jp/taiken/michinoeki.shtml>)

○ 生産者

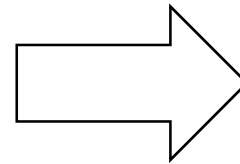
直接コミュニケーションとれる

消費者



消費者：生産物に対する安心感
農業への興味・関心を持てる

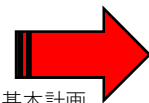
○ その地域で採れる
新鮮な旬の食材



消費者に豊富に
届ける



藤崎町農産物拠点づくり基本計画
([file:///C:/Users/user/Downloads/20160615-200753%20\(1\).pdf](file:///C:/Users/user/Downloads/20160615-200753%20(1).pdf))



地産地消が進む

2. 国内の農業の生産の拡大

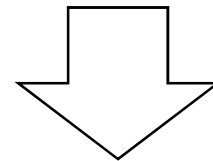


日本での重要な課題

輸入食料の
安定確保

と共に

国内の農業生産の
拡大を図ること



そのため...

WHO(世界貿易機関)農業交渉

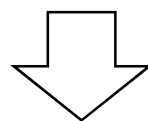
- 「多様な農業の共存」を基本とする
- 輸出入国どちらにも公平・公正な貿易の
ルールの確立を目指して交渉を続けている



みのり家HP(<https://akr3185307619.owst.jp/gallery>)

また、

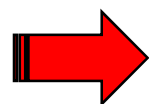
食料輸入の安定化と多角化



のため…

農林水産省は **EPA(経済連携協定)** や **FTA(自由貿易協定)** に関する交渉を進めている

福井市HP
<https://www.city.fukui.lg.jp/sigoto/nourin/syokuiku/p012828.html>



このようにまず、



そうすることで



よって



へと繋がる